

5. 競争的研究資金獲得状況

放射線分子疫学研究分野（原研疫学）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
サエンコ ウラジミール・准教授	日本学術振興会	代表	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化B） Genome-wide gene-environmental interaction analysis of exposures to radiation and nitrates as modifiers of the risk for thyroid cancer in the Chernobyl region
サエンコ ウラジミール・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 放射線誘発若年者甲状腺がんの分子疫学的研究
サエンコ ウラジミール・准教授	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究費 Gene-environment interactions in the internally irradiated patients with thyroid cancer from Chernobyl areas

国際保健医療福祉学研究分野（原研国際）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
高村昇・教授	日本学術振興会	代表	国際共同研究強化（B）「チェルノブイリから福島を知る～甲状腺超音波所見の自然史」
高村昇・教授	環境省	代表	大熊町、富岡町におけるリスクコミュニケーションを通じたリスク認知、メンタルヘルスの経時的変化の評価
高村昇・教授	環境省	代表	令和3年度 放射線健康管理・健康不安対策事業（放射線の健康影響にかかる研究調査事業）
高村昇・教授	福島大学	代表	帰還困難区域に隣接する地域における生活行動の違いによる個人被ばく線量評価
松永妃都美・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究B 放射線防護リスクコミュニケーション現任教育モデルの検証
松永妃都美・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究C 多職種連携をめざした大学院における実践的な国際看護の教育プログラムの開発研究

放射線災害医療学研究分野（原研医療）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
光武範吏・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) 乳癌細胞を用いたバイオアッセイによるDNA相同組み換え能と遺伝子変異のカタログ化
光武範吏・教授	日本学術振興会	代表	国際共同研究強化(B) チェルノブイリ放射線誘発甲状腺がんの遺伝子バンク設立と分子遺伝疫学国際共同研究
光武範吏・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) ロングリード配列決定法による放射線被ばく刻印の同定
光武範吏・教授	環境省	代表	放射線の健康影響に係る研究調査事業 ロングリード解析を用いた放射線刻印の同定と福島小児甲状腺癌への応用

光武範吏・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患実用化研究事業 ゲノム不安定性疾患群を中心とした希少難治性疾患の次世代マルチオミクス診断拠点構築
光武範吏・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 環境ストレス応答・ゲノム修復システムの破綻により発症する疾患の病態解明
鈴木啓司・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 放射線誘発発がん変異のゲノム・エピゲノムシグニチャーの解明
鈴木啓司・准教授	環境省	代表	原子力災害影響調査等事業 成体期の生活習慣等の低線量放射線発がんリスクに及ぼす影響とメカニズム解明
鈴木啓司・准教授	環境省	代表	原子力災害影響調査等事業 組織における放射線障害および組織反応の解析
鈴木啓司・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 がん放射線治療の線量大幅低減と予後改善に向けた分子標的増感剤の探索
鈴木啓司・准教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 実践ナレッジとイノベーションで拓くリード創出
鈴木啓司・准教授	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究費 組織反応を基軸とした放射線発がん初期イベントの解明
松瀬美智子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 増悪する甲状腺乳頭癌を予測できる分子マーカー：さらなる高精度化と細胞診への応用
松瀬美智子・助教	山口内分泌疾患研究振興財団	代表	研究助成金（基礎・内科領域） TERTスプライシングと癌の高度悪性化
松瀬美智子・助教	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究費 甲状腺乳頭癌の悪性度・予後を決定する分子マーカー及び、微小癌の手術適応を推定できる分子マーカーの探索
ログノビッチ タチアナ・特任研究員	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究費 Dose high intake of iodine in Japanese PTC patients with mutant BRAF play an antioncogenic role and protect thyroid follicular cells during BRAF activation?
原川康太郎・大学院生	長崎大学 原爆後障害医療研究所	代表	研究費 甲状腺微小乳頭癌においてリンパ節転移を規定する分子機序の解明

放射線生物・防護学研究分野（原研防護）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
松田尚樹・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 放射線教育のSTEAM化によるEBPM支援プログラムの開発
松田尚樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 福島原発作業員の放射線不安軽減を目指した教育プログラムの構築
松田尚樹・教授	日本学術振興会	分担	国際共同研究強化(B) 高放射線量地域をフィールドとしたネットワーク型環境防災の実現

松田尚樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） IVR介助看護師の被ばく低減に対する放射線防護教育プログラムの構築
松田尚樹・教授	厚生労働省	分担	労災疾病臨床研究事業費補助金 放射線業務従事医療関係者の職業被ばく実態調査と被ばく低減対策研究
松田尚樹・教授	厚生労働省	分担	委託事業 原子爆弾の投下に伴う気象シミュレーションモデルの構築及び放射性降下物の拡散状況の分析等に関する調査研究
阿部 悠・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 特定部位へのDSB誘導系を用いた染色体転座優先機構の解明
阿部 悠・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） α 線核種によるがん治療の線量評価に基づく正常細胞障害の解明に関する研究
阿部 悠・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 標的ゲノム編集/系統的ノックダウンによる染色体転座頻度を増加させる因子の探索
阿部 悠・助教	文部科学省	代表	放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点（ERAN） 染色体異常解析における細胞分裂像取得条件の最適化

幹細胞生物学研究分野（原研幹細胞）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) ストレス応答に学ぶ新たな臓器再生へのエピジェネティック制御アプローチ
後藤信治・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（C）ミトコンドリアカルシウムに着目したがんへの新たなアプローチ
川端 剛・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（B）オートファジーの異常がもたらすゲノム情報の破綻と発がん
川端 剛・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究（B）生体内修復機構の統合的解析による尿路結石溶解療法の開発と創薬

分子医学研究分野（原研分子）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永山雄二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) マウスモデルを用いた甲状腺がん病態研究
蔵重智美・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 甲状腺におけるオートファジーの調節機構及び発癌過程における意義
浦田秀子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) IVR介助看護師の被ばく低減に対する放射線防護教育プログラムの構築

人類遺伝学研究分野（原研遺伝）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 遺伝解析から捉える運動毛機能異常に依る水頭症および認知症の病態生理

吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 時間軸を考慮した原爆被爆者骨髄異形成症候群 発症機構の解明 (代表：宮崎泰司)
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 自己炎症疾患の発作の周期性や炎症の多様性を 規定する責任分子調節分子群の包括的同定 (代表：増本純也)
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 放射線誘発甲状腺発がん過程の網羅的分子病理 解析：miRNAと変異シグネチャー (代表：中島正洋)
吉浦孝一郎・教授 三嶋博之・助教	日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患実用化研究事業 全エクソームシーケンス解析でも未解決の症 例検体の収集 (代表：小崎健次郎)
吉浦孝一郎・教授	日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患実用化研究事業 精緻エピゲノム解析技術開発とIRUD未解明症例 への応用 (代表：秦 健一郎)
三嶋博之・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 3次元顔貌情報による極めてまれな先天性形態異 常症候群の診断補助の実現

血液内科学研究分野（原研内科）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等施策 研究事業（難治性疾患政策研究事業））特発性 造血障害に関する調査研究（研究代表者：三谷 絹子）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	代表	（革新的がん医療実用化研究事業）t(8;21)お よびinv(16)陽性AYA・若年成人急性骨髄性白血 病に対する微小残存病変を指標とするゲムツズ マップ・オゾガマイシン治療介入の有効性と安全 性を評価する研究
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）高齢者急性 骨髄性白血病の化学療法が可能な症例に対して 若年成人標準化学療法の近似用量を用いる第Ⅱ 相臨床試験：JALSG-GML219試験（研究代表者： 山内高弘）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	分担	（次世代がん医療創生研究事業）大規模シーケ ンス解析に基づく、造血器腫瘍のゲノム、エピ ゲノムにおける、空間的・時間的多様性の研究 （研究代表者：小川誠司）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）急性骨髄性 白血病におけるPDXモデルで意義づけられた分子 層別化システムの確立と臨床的実効性と有用性 の検証（研究代表者：清井 仁）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）難治性がん （白血病等）の全ゲノム配列データおよび臨床 情報等の収集と解析に関する研究（研究代表 者：南谷泰仁）

今泉芳孝・准教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	分担	(革新的がん医療実用化研究事業) 成人T細胞白血病／リンパ腫の治療を目指したHTLV-1ウィルス標的樹状細胞ワクチン療法の確立・薬事承認を目的とした第Ⅱ相医師主導治験(研究代表者: 末廣陽子)
澤山 靖・講師	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	分担	(革新的がん医療実用化研究事業) 成人T細胞白血病に対する移植後シクロフォスファミドを用いた非血縁者間末梢血幹細胞移植法の確立と移植後再発への対策に関する研究(研究代表者: 福田隆浩)
宮崎泰司・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 時間軸を考慮した原爆被爆者骨髄異形成症候群発症機構の解明
宮崎泰司・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (A) 骨髄不全症候群における胚細胞変異および体細胞変異の解明に基づく新規治療薬開発(研究代表者: 牧島秀樹)
今泉芳孝・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) ATLに対する個別化治療: MTAPを指標としたPRMT5阻害剤による治療の開発
安東恒史・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 急性骨髄性白血病におけるDUSP4の役割と治療応用
安東恒史・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) ATLに対する個別化治療: MTAPを指標としたPRMT5阻害剤による治療の開発(研究代表者: 今泉芳孝)
佐藤信也・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 原爆被爆者に見られるクローン性造血の解析
宮崎泰司・教授	公益財団法人 武田化学振興財団	代表	特定研究助成 全ヒトゲノム配列で明らかにする放射線被ばくの時間的経過とその結果
糸永英弘・助教	公益財団法人 武田化学振興財団	代表	2021年度医学系研究助成 JAK2-V617F 変異陽性骨髄性腫瘍におけるCARM1阻害剤とJAK2阻害剤の併用療法の開発
藤岡真知子・大学院生	公益財団法人 日本女医会	代表	第42回日本女医会学術助成金 (第6回山崎倫子賞) 骨髄異形成症候群におけるアザシチジンによるDNAメチル化変化の検証

腫瘍・診断病理学研究分野(原研病理)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中島正洋・教授	日本学術振興会	代表	基礎研究 (C) 放射線誘発甲状腺発がん過程の網羅的分子病理解析: miRNAと変異シグネチャー
七條和子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 内部被ばくによる幹細胞損傷の分子病理学的Patho-マイクロドジメトリ解析
七條和子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 内部被ばくによる幹細胞損傷の分子病理学的Patho-マイクロドジメトリ解析
Mussazhanova Zhanna・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 分子異常をエビデンスとした高リスク乳頭がんの形態学的形質分析

中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 放射線誘発若年者甲状腺がんの分子疫学的研究
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 被ばく者癌における遺伝子変異シグネチャー解析
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 小児期放射線被曝による甲状腺機能への影響と障害メカニズムの解明
七條和子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) カザフ旧ソ連核実験場周辺住民の放射線被曝と健康影響—新たな視点：放射性粉塵—
Mussazhanova Zhanna・助教	日本学術振興会	代表	国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)) 放射性56Mn微粒子による内部被ばくの放射線障害作用とそのメカニズムの解明

アイソトープ診断治療学分野(原研放射)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
工藤 崇・教授	厚生労働省	代表	労災疾病臨床研究事業費 「放射線業務従事医療関係者の職業被ばく実態調査と被ばく低減対策研究」
工藤 崇・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 「物理学的手法と生物学的手法の併用による腫瘍核医学の効果最大化とリスク最小化」
西 弘大・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究 分子イメージングを応用した内部被ばく核種の生体内ダイナミクスの解析
西 弘大・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究B 食品添加物で放射性核種の体内移行を阻害・促進させる

資料調査室(原研情報)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
横田賢一・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 長崎の地形を活かした低線量被曝の原爆入市者に関する疫学研究
横田賢一・助教	日本学術振興会	分担	国際共同研究強化(B) Genome-wide gene-environmental interaction analysis of exposures to radiation and nitrates as modifiers of the risk for thyroid cancer in the Chernobyl region

生体材料保存室(原研試料室)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
赤澤祐子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 被ばく者癌における遺伝子変異シグネチャー解析
赤澤祐子・准教授	公益財団法人ソロプチミスト日本財団	代表	被ばく者癌における遺伝子変異シグネチャー解析
松山睦美・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 小児期放射線被曝による甲状腺機能への影響と障害メカニズムの解明